

令和 2 年 第 1 2 回 教 育 委 員 会 会 議 録

招集年月日	令和 2 年 5 月 7 日
招 集 場 所	日南中学校 交流教室
開 会	午前 1 1 時 3 0 分 教育長宣告
出席委員	伊田教育長 須田教育委員 中村教育委員 中島教育委員
欠席委員	長谷川教育委員
議 案	第 2 0 号 教育委員の辞職について 第 2 1 号 令和 2 年度日南町教育費 5 月補正（第 1 号）予算について

議 事 日 程		
議 事 の 経 過		
日 程 そ の 他	発 言 者	発 言 の 要 旨
日程第 1 議案第 2 0 号	教育長	第 1 2 回教育委員会を開会します。 議事録署名委員は須田委員。
	教育長	日程第 1 議案第 2 0 号教育委員の辞職について ※資料により内容説明 教育委員の辞職について承認いただけるか。
	教育委員	異議なし。
日程第 2 議案第 2 1 号	事務局	日程第 2 議案第 2 1 号令和 2 年度日南町教育費 5 月補正（第 1 号）予算について ※資料により内容説明
	教育委員	GIGA スクールの前倒しはよいが、本町では ICT に関しては先進的な取り組みをしている。このたび、明確に後手に回っている感がある。今まで現場で活用がなされていたのか。ICT 支援員の活用をもっとしていただきたい。補正の内容については異議なし。
	教育長	タブレットの台数についてはどうか。昨年からタブレットの更新を行っている。

事務局	更新を含め、このたび一度に行っていく。昨年度、60台が先生用または予備としてあるので活用できる。
教育長	指導体制についてはどうか。
事務局	6月補正で業者からICTの支援を受けようと思う。日南町はICT支援の部分を強化したい。人材活用したい。
教育委員	教員に対する研修が足りていない。
事務局	研修も業者の方にしていただくことになる。今まではそこまでできていなかった。これまでは支援員がうまく動けていなかった。学校からの要望もなかった。
教育委員	現場任せではなく、事務局としてやらせることも必要。もっとふみこんでほしい。
教育長	1月に渋谷に視察に行った。「渋谷タブレットの日」があり、ある程度、行政が先導することも必要だ。業者が入ると、そこが補える。乗り遅れないようにすすめていきたい。
事務局	小中一貫教育の中で、情報教育主任の会を持ちたいと考えている。小中、足並みをそろえて取り組みたい。
教育委員	中身で先進的になりましょう。
教育長	5月13日に交付金としてお願いする。先がみえない中での予算獲得になる。それを受けて6月補正に向かっていくことになる。
教育委員	忙しい中だけど、がんばってほしい。
教育長	家庭よっての格差、ネット環境の格差がある。今、ソフトバンク、鳥大との連携事業があり、安価で貸し出ししてくれるかもしれないことになっている。機械だけではなく、コストもかかる。難しい選択である。
教育委員	業者が相手だと利潤を追求してくる。価格だけではない。
教育長	ICT支援員の中身も含めて、6月補正に向かう。
教育委員	ネット環境のアンケートはどうなっているか。
教育委員	町からの補助等もあれば。子どもたちを同じ環境にしたい。条件をそろえたい。
教育長	特別支援の関係でそろえられればいいが。経済的に苦しくない家庭をどうするか。
教育委員	使える家庭を増やしていくことが必要だ。

協議・報告	教育長 事務局	学校のネット環境もあまりよくない。つながりにくい。 アクセスの集中も起きていた。更新もしたが、それでも改善できていない。今、調査中である。原因もいろいろ想定されているので調べてもらっている。
	教育長 教育委員	では、6月補正に向かう内容については承認いただけるか。 異議なし。
その他		○教育委員会の開催予定について 第13回 5月 日 () 時 分 日程調整して、後日連絡します。
	教育委員 事務局	小学校の子どもたちの様子が心配。大変な状況であることは分かる。 今日、初めて聞いたものもある。また、報告があると思う。
	教育長 事務局	初期対応が重要だが、小学校との連携が大事。情報がすぐこない状況がある。 担任と子どもたちの関係は比較的良いが、担任外の先生に対しての信頼関係が築けていない。級外の先生に対しての反発がある。
	教育委員 教育委員	不登校が多すぎる。今日の事例が結びついている。後手に回ると大変。 一人一人の子どもに寄り添うことはどうか。何とか、心を開かせるような指導が必要なのではないか。
	教育長 教育委員	3月の終わりにも保護者会を開いている。親がどう関わっていくかが大事。 今までの取り組みが継続されているか。親同士の関わりを話し合っているか。それでもだめだったのか。どうだったのか。下校の時、土手をすべって降りる子どもがいて、注意してもきかない。何を不満に思っているのか、分からない。子どもとじっくりと対面しているか、見えてこない。
	事務局	昨年度、小学校は鳥大小林教授、久我教授に助言してもらっている。それを受けて小学校は、今年度、「聴く」ということを重要事項として取り組んでいる。
教育委員	子どもたちが、いけないことについて自分たちで解決しようとしているか。「自立」について先生たちがどう考えているか知りたい。	
教育長	早く下校することになり、その時間で子どもたちと向き合う時間がつくれるのではないか。「叱る」指	

教育委員	導はしている。カウンセリング週間とかやっているか。長い休業中、どうしていたか、担任は子どもとつながっているか。向き合う時間はあるのか、ないのか。
教育委員	バスに乗れない1年生がいるということを知った。先生たちが情報を共有しているか。この前8時10分から15分の5分間の読み聞かせボランティアを頼まれた。5分のボランティアを頼まれたことはない。先生方の協議はなされているのか。田植えはどうされるか。コロナの関係で何もせず流れている。人としてどう関わればいいのか、先生方にわかってほしい。
教育長	学校の現場に出かけて事務局が指導していきたい。
事務局	成人式をどうするかについて、ご意見をいただきたい。成人者のほとんどが、県外在住である。8月開催となると、今から実行委員会を立ち上げなければ。今からだと難しい。来賓を含めると50名は超えるし、飲食を伴う。
教育委員	ワクチンや薬もない状況。1月に延期か。
教育長	情報収集して、案を出したい。
	以上で第12回教育委員会を閉じます。

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員